

84○晨炊…朝早く飯を炊く（『新字源』）。

『漢語大詞典』には、「清晨做飯、早飯」と説明する。『史記』「淮陰侯列伝」に「亭長妻患之、乃晨炊蓐食、食時信往、不爲具食」の一文が、杜甫「石壕吏」詩に「急应河陽役、猶得備晨炊」の一文を引く。

○斷絶…断ち切る。切断する。絶える。

85○魚觀…魚が遊ぶ。魚が楽しく泳ぐ。

魚…うお、さかな、水中動物の通称。ここでは「ぼうふら」などを指すか。
觀…みる、遊歴する、遊ぶ、遊覧する。

○竈釜…かまど、へつつい。『漢語大詞典』には、「竈和鋁、指執炊治膳」と説明する。

▼「釜中生魚」…生活が非常に苦しいことの喩え。後漢の范冉が、貧しくて飯を炊けなかったので、長期間使わなかった釜のなかに、魚（水中に生じる生物のたとえ）が沸いてしまった次の故事を指す。

『蒙求』「范冉生塵」参照 ↓ 補説

86○蛙咒…蛙がまじないの呪文のように鳴くこと。「咒」は「まじない」、「呪術をかけるときの秘伝の文言」。

○階輒…堂にのぼる階段の敷き瓦。

87○野豎…いなかの子供

○蔬菜…あおもの、野菜。『漢語大詞典』には、「可做菜吃的草本植物」と説明する。

88○廝兒…召使いの子供。『漢語大詞典』には、「小男孩」と説明する。刊本は「厨」の字になっている。

○薄饘…うすい粥。